



群馬県吉岡町議会

よしおか

議会だより

No.103

2014.4.18

3月定例会

写真：桜舞う公園で

新年度予算	平成26年度一般会計予算63億円を可決	2
町長施政方針	初の試み	4
一般質問	8人が町政を問う	13
視察リポート	議員政治倫理の確立	22

一般会計当初予算

増で 事業を推進



国交省へ改修申請した駒寄IC

の使いみち

消費税増の負担軽減・
児童保育の充実

平成26年第1回定例会は、3月4日から19日までの16日間の会期で行いました。今定例会では、議案24件、承認1件、諮問1件、発委1件、発議1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

一般会計の総額は63億2千万円で、前年に比べ7.4%の大幅な増です。

歳入

町税は22億511万円、前年比2.2%の増です。地方交付税11億2千万円、国庫支出金7億7892万円、県支出金6億9208万円、財政調整基金繰入金5億6227万円、町債(借入金)3億円などが主な財源です。自主財源比率は49.2%です。

歳出

主な新規事業は、臨時福祉給付金給付事業、子育て世帯臨時特例給付金給付事業、防犯灯LED化事業、住宅リフォーム促進事業などです。民生費は、前年比3億7977万円の大幅増となる、23億8037万円です。

賛成討論

円に手が届こうとしている。避難場所に適さない丘陵地の公園だ。地域の防災拠点としては不適切と考えるので反対です。

小池春雄 議員

防災公園の用地取得・建物補償については、最大限の減額努力をするということであり、賛成です。

賛成14・反対1で可決

反対討論

金谷重男 議員
防災公園計画予算が8億

第1回 定例会

平成26年度スタート

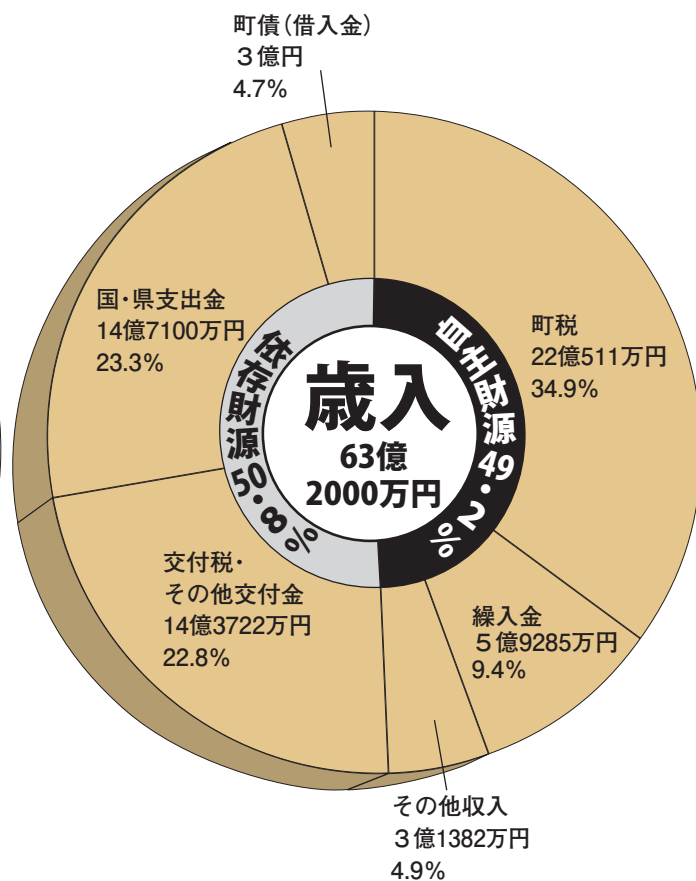
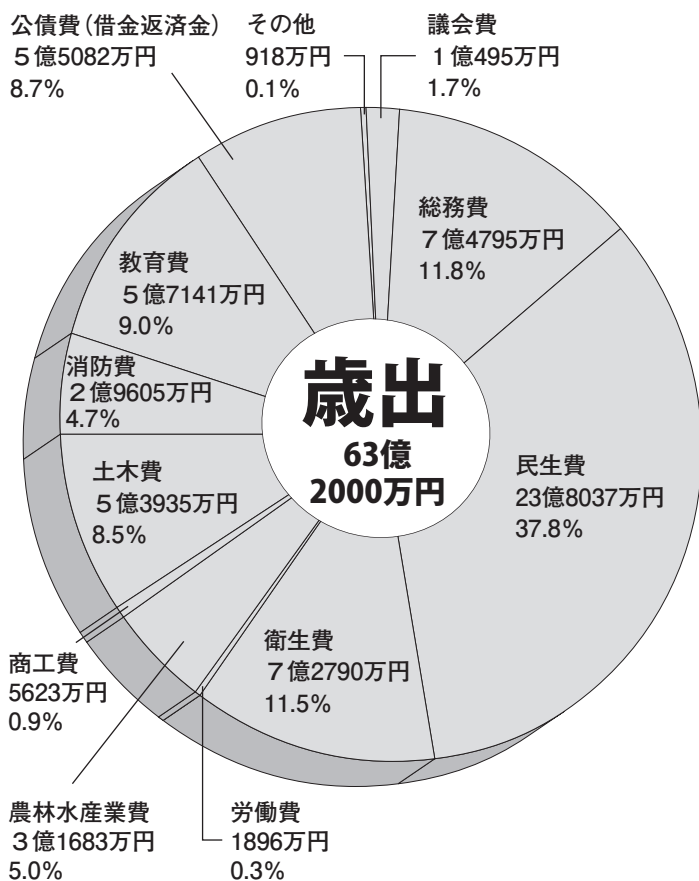
前年比7.4% 大型主要



防災公園が計画されている桃井城址

どう生かす

63億2千万円



< 一般会計予算の内訳 >

町長の 施政方針 を

問う!

定例会初の試みとして、26年度当初予算の審議にあたり、町長の施政方針表明が行われ、5人の議員が施政方針表明に対して、町長の見解を問いました。

町長施政方針

将来に責任の持てる町政を

平成26年度は、現在進めている駒寄スマートICの大型車対応化、南下城山防災公園、八幡山グラウンドの拡張の大型主要事業を積極的に推進していきます。

また、第五次総合計画には、六つの大きな柱（大綱）とそれを相互に補完する、あるいは戦略的に取り組むための四つのシンボルプロジェクトがあります。

一「よしおか再発見プロジェクト」は、まちのよいところをもう一度見つけ直し、気づかないことや、うもれているものを磨きあげることが主眼としており、よしおか再発見ウォークや大樹町子ども交流事業などの予算を計上しました。

二「よしおか健康No.1プロジェクト」では、一人ひとりが日々の生活を楽しく過ごせるように、ま

た増加し続ける医療費や介護給付費の削減に少しでも寄与できるように、まち全体で健康づくりを推進します。

三「安全・安心プロジェクト」では、二酸化炭素の削減、再生可能エネルギーの問題にできるものから取り組むため、住宅用太陽光発電システム設置補助金の継続、防犯灯のLED化改修のための予算などを計上しました。

四「環境交通推進プロジェクト」では、道路網の整備や公共交通マスタープランの策定などを考えています。

将来に責任の持てる町政が私の信念です。将来に禍根を残すことのないように、しっかりと熟慮を重ねてまいります。

平形 薫 議員

問 駒寄スマートICの大型車対応化改修で、住民説明会でも強い要望があったが、IC西側の通行ができるようにならないか。

町長 前橋市とまちの2カ所の説明会では、道が途切れているとの意見が出た。迷惑をかけないような政策がとれるように努力していく。

問 相馬原演習場での日米共同訓練が報道され、大騒ぎになった。自衛隊のオスプレイ導入の話もあり、住民は城山防災公園にオスプレイが降りてくるのではと心配しているが。

町長 日本も17機のオスプレイを買い求めるとなれば、やがて全部その機種になると思う。緊急時にはそこに降りてくるのかなとも思うが、防災公園なので県の防災ヘリなどが降りると思う。

問 総合計画、友好都市協定締結などの重要

案件は議決すべきと思うが、議決なしでもできるが、議会に相談しながらやっていきたい。

問 災害時の施策が、ほとんど示されていないが。

町長 災害時の予算は、項目だけで実質組んでいなかった。こういった部門も見直していく。

問 2月の大雪で、被災者は迅速な支援策を待っているが。

町長 近隣自治体の支援策は承知しているが、まちとしてできるものは取り組んでいきたい。

神宮 隆 議員

問 都市計画道路大久保上野田線の早期開通要望をしているが実現していない。下野田地区では、旧県道高崎渋川線に連結する東西の広い道路がなく、利便性が悪い。町道上野田

下野田線の一部改良整備計画があるが、整備計画の内容は。

町長 今のところ都市計画道路の早期開

通は無理である。上野田下野田線の一部をまちで施行し、姿勢を示し、県に要求していきたい。距離は高崎線まで200弱、幅員は普通車が、すれ違う程度の広さで、26年度の予算で事業を予定している。

金谷 重男 議員

問 厳しい財政の中、一般会計予算は63億2千万円だ。60億円以上の額はここ数年みられなかった額だが、納税者に対して丁寧な予算説明のパンフレットを配布できないか。

町長 広報紙で、より分かりやすくするよう見直しを進めたい。パンフレットなどの公表方法も検討していきたい。

問 「人口増で喜んでばかりはいられない」と町長は施政方針で述べている。後年、現在の高額医療費体質がそのまま続けば、まち財政は破たんしてしまうのではないかと。産業誘致による財源確保が必要ではないか。

町長 児童増で駒寄小学校も増築した。先輩方が築いてくれた財産が人口増につながっている。インターを核に、慎重に対策を練りながらやっていきたい。

問 JR群馬総社駅西口整備に関して、前橋市に「パークアンドライドの駐車場を確保して欲しい」とお願いしたとのことだが、マニフェストとの整合性と、JR群馬総社駅西口方面のどこに大駐車場が確保できるのか。

町長 前橋市の担当者が説明に来たときに伝えた。新駅構想に関しては2期目になった時に調査をしていこうと考えた。インターもここまでくるのに時間がかかった。任期の中で方向を示したい。

小池 春雄 議員

問 歳入について施政方針では述べられていないが、消費税が5%から8%に引き上げられることにより、地方消費税交付金が増額となる一方で地方交付税が減らされるのではと。思うが、まちへの影響は。

町長 26年度につきましては、町税の影響はあまりないのかと思っています。物件費、維持修費、普通建設事業債などが全体でどのくらい増額になるか。

問 予算の面で影響するのは約5千万円かと思う。

町長 まち独自の子育て支援は。26年度は、子ども子育て支援事業の策定年度になる。ニーズ

調査、結果などを参考にしたい。また、明治学童保育の拡充のための整備予算を26年度に盛り込んでいる。

問 国会で審議中の介護保険制度について、どのように考えるか。

町長 26年度から、体制づくりをしていきたい。

問 まちの今後の農業のありかたは。

町長 まちの全体像が変わってくる中、都市計画決定の変更やマスタープランの見直しの時期にきていると思っています。

問 農業に対して、まち独自の補助制度を考

町長 まちとして、手がけができるようないろいろな面で研究したい。

小林 一喜 議員

問 人口増のまちであり地域の環境対策は課題だが、畜産振興の悪臭対策は。

町長 まちでは畜産環境対策事業補助金を予算付けている。畜産農家への補助金交付の流れは。

問 農協を介して、該当農家へ交付している。

問 環境に配慮し、炭化施設を併設した資源循環型の小倉農業集落排水施設は稼働して4年、臭気対策は。

町長 全国でも珍しい最新の施設で、脱臭装置の改良を重ねて汚泥は現在広域の焼却炉に処理を委ねている。炭化施設は休止中だが、臭気は基準値以内なので、26年度は慎重を期しながら稼働したい。

問 今後の農業集落排水事業の維持管理は。

町長 計画した事業は完了したが、将来的

には公共下水道に接続も視野に、県に要望している。

問 町民から早期完成の要望の大きい八幡山グラウンド拡張事業の進捗状況は。

町長 9人の地権者の方々のご協力を得て、用地買収および借地の契約をさせていただいた。

問 一般会計補正予算でグラウンド拡張の減額の要因は。

町長 農業施設用地の都合で、協力はするが、1年の猶予が必要な方がおり減額した。

問 グラウンド拡張の実施計画は。

町長 基本計画を策定し、自治会、体育協会など多方面から意見を集約し進めたい。

(7事業) 予算42億3585万円



敬老福祉大会 (金婚表彰)



ふるさと祭り (みんなでダンス)

国民健康保険事業

総額21億3688万円

歳入・歳出予算は、それぞれ21億3688万円の前年度対比7・5%の増です。歳入の主なものは、被保険者が負担する保険税が5億5108万円、その他64・9%が国県などからの交付金などです。歳出では66%を占める保険給付費の14億448万円が主なものです。 賛成14・反対1で可決

介護保険事業

総額12億4916万円

歳入・歳出予算は、それぞれ12億4916万円、前年度対比6・3%の増でした。歳入の主なものは、保険料2億6241万円、国庫支出金、支払基金交付金、一般会計からの繰入金です。歳出の主なものは保険給付費、地域支援事業費などです。

反対討論

小池春雄 議員

から45分に短縮するなどの制度改革が進められようとしている。要支援の人を自治体に押し付けようとしている。国が責任ある運営をすることを求め反対である。 賛成14・反対1で可決

後期高齢者医療事業

総額1億6136万円

歳入・歳出予算は、それぞれ1億6136万円、前年度対比14・6%の増でした。歳入の主なものは、保険料1億1680万円、一般会計からの繰入金3689万円でした。歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金1億5163万円です。

反対討論

小池春雄 議員

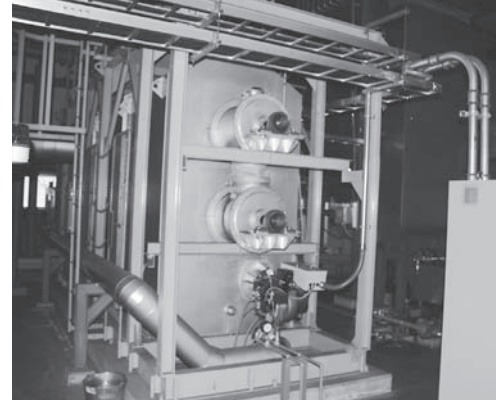
今年度の特徴は、均等割り4万2700円が4万3600円の900円のアップである。所得割が0・1%アップ、最高限度額が1万2千円から1万4千円にアップし生活がますます苦しくなる。以前の老人保健制度に戻すべきである。 賛成14・反対1で可決

平成26年度 特別会計

学校給食 野菜いっぱいしのシチュー



農業集落排水施設



学校給食事業

予算総額1億1396万円で、前年度対比4.5%の増となりました。補助として1147万円、児童・生徒・教職員など2236人分の食材として使われます。

＝全会一致で可決＝

住宅新築資金等貸付事業

予算総額408万円で、現在、貸付金回収事業および償還事業を行っています。

一般会計繰出金に222万円計上しています。

＝全会一致で可決＝

水道事業（企業会計）

給水戸数が増えているにも関わらず、毎年3%ほど給水率が減少しています。節水家電などの普及の影響と思われます。

水道事業収益は、457

9万円増の4億4318万円を見込んでいます。また、老朽管布設替工事で5783万円を計上しています。

＝全会一致で可決＝

農業集落排水事業

総額1億5994万円

歳入・歳出予算は、それぞれ1億5994万円で、前年度対比5・7%の増で

した。

歳入の主なものは、使用料3029万円、一般会計

からの繰入金1億2665万円です。

歳出の主なものは、施設管理費4592万円、借入金返済9049万円です。

＝全会一致で可決＝

公共下水道事業

総額4億1047万円

歳入・歳出予算は、それぞれ4億1047万円で、7・1%の増でした。歳入の主なものは、使用

料1億609万円、一般会計からの繰入金2億646万円、事業への国庫補助金3千万円、借入金5830

284万円、工事請負費5

500万円、借入金返済2億2214万円です。

＝全会一致で可決＝

平成26年 第1回定例会 議案関係賛否一覽表

議案名	議員名	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
		賛成	反対	議決結果	飯島衛	金谷重男	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	栗田俊彦	宇都宮敬三	馬場周二	石倉實	小池春雄	岸祐次	小林一喜	神宮隆	齋木輝彦	南雲吉雄	近藤保		
議案	第1号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第2号	消防団条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第3号	小口資金融資促進条例等の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第4号	水道事業給水条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第5号	下水道条例の一部改正	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第6号	町道路線の認定・廃止	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認	第1号	一般会計補正予算(第4号)に係る専決処分の報告と承認	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議案	第7号	一般会計補正予算(第5号)	14	1	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第24号	一般会計補正予算(第6号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第8号	公共下水道会計補正予算(第3号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第9号	国民健康保険会計補正予算(第2号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第10号	農業集落排水会計補正予算(第3号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第11号	住宅新築資金等貸付会計補正予算(第1号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第12号	介護保険会計補正予算(第3号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第13号	後期高齢者医療会計補正予算(第2号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第14号	水道会計補正予算(第3号)	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第15号	平成26年度一般会計予算	14	1	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第16号	平成26年度学校給食会計予算	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第17号	平成26年度公共下水道会計予算	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第18号	平成26年度国民健康保険会計予算	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	
	第19号	平成26年度農業集落排水会計予算	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
第20号	平成26年度住宅新築資金等貸付会計予算	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
第21号	平成26年度介護保険会計予算	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—		
第22号	平成26年度後期高齢者医療会計予算	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—		
第23号	平成26年度水道事業会計予算	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
諮問	第1号	人権擁護委員候補者の推薦	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
発議	第1号	農業委員会委員の推薦	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
発委	第1号	吉岡町議会議員政治倫理条例の制定	11	4	可	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	—			
陳情	第2号	政治倫理条例施行に係る『南雲吉雄議員』の社会福祉法人吉岡会理事長職の任期満了までの継続特例に関する陳情	4	10	否	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	除	—			

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示

一般会計補正予算(第4号)

緊急除雪対策費2783万円

一般会計補正予算(第4号)は、報告後、承認されました。大雪による、緊急を要する経費が生じたため

歳入の主なものは、財政調整基金繰入金2783万円の増額です。

橋梁費(除雪費用)で2783万円の増額です。経費の内容は、除雪謝礼92万円、施設維持修繕委託料1775万円、除雪費用交付金916万円です。

議員の政治倫理に関する規律の基本となる事項を定め、町民の信託に応え、清廉かつ公正で開かれた民主的な町政の発展に寄与することを目的としています。

吉岡町議会議員 政治倫理条例の制定

発委第1号

金谷 重男 議員

ほかの自治体の倫理条例制定には、合意形成に十分な時間をかけ、全会一致の原則が貫かれている。活性化委員会がやるべき条例だ。

一般会計補正予算(第5号)

総額63億4099万円

一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出それぞれ3億9685万円を減額し、63億4099万円となりました。

歳入の主なものは、町税が1099万円、地方消費税2013万円増額、繰入金3億2528万円、町債4540万円、県支出金2380万円、国庫支出金217万円が減額です。

013万円、土木費3567万円が減額です。なお、八幡山グラウンド拡張による予算で、25年度分の用地購入費や建物・立木補償費など1億2268万円は、26年度へ見送りで減額です。

県内で1市町村しか条例化されていない。十分な議論をつくし、議員の合意形成が大事な条例だ。条例制定までの動きは拙速である。

南雲 吉雄 議員

平形 薫 議員

議員の規律が平易に明文化されており、議論も尽くされています。周知期間も必要であり、早期の制定に賛成です。

反対討論

賛成討論

一般会計補正予算(第6号)

雪害見舞金800万円追加

一般会計補正予算(第6号)は、歳入歳出それぞれ800万円追加し、63億4

899万円となりました。歳入の主なものは、財政調整基金繰入金800万円

が増額です。歳出の主なものは、大雪被害による見舞金で、住宅等支給事業300万円、農業者用支給事業400万円、事業者用支給事業100万円が増額です。

齋木 輝彦 議員 各条文の内容は、すでに公職選挙法、地方自治法に明示されているものであり、賛成です。

齋木 輝彦 議員

山畑 祐男 議員

|| 賛成14・反対1で可決 ||

|| 全会一致で可決 ||

|| 賛成10・反対4で可決 ||

私たちが慎重に チェック

委員会 審議

予算決算常任委員会

主な審議内容

26年度一般会計予算について、3日間にわたり慎重に審査しました。

歳入では、町税の確保と滞納繰越分、地方交付税について多くの質疑がありました。

歳出では、職員の時間外手当、職員数、臨時職員数、各課で発注する除草委託料、防犯灯リース料、各種補助金、南下城山防災公園の補償費など活発に、審議が行われま

した。

【質疑】

問 町民税などの滞納繰越分の徴収は。

答 数年前に職員を増員し、収納率は92.3%に改善されている。

問 除草委託料の発注一元化と経費削減は。

答 入札条件の整合性をはかった。今後削減に努めていく。

問 防犯灯のLED化はどのように、進めるのか。



幼児教育の拠点 保育園

答 10年のリース契約で、9月までに940灯をLEDに変える。電気代は半額になると見込んでいる。

問 職員の時間外手当はどうなっているか。

答 削減に努めている。ノー残業デーを月2回から週1回に増やした。

問 各種補助金があるが、事業内容に見合った適切な交付がなされているか。

答 補助金交付要綱については整備した。26年度も審議会に諮問を予定している。

問 私立保育所の施設整備補助金が多額だが、手狭になり、老朽化した第4保育園を改修する。

答 私立保育所の施設整備補助金が多額だが、手狭になり、老朽化した第4保育園を改修する。

当委員会として次の要望をまとめ、まちに提出しました。

- ① 南下城山防災公園の土地取得および建物補償については、住民に誤解を与えないよう最大限の減額に努められたい。
- ② 一般会計予算の年度半ばでの執行の進捗状況を報告願いたい。

問 城山防災公園の補償費は多額である。レポートを2カ所から1カ所にして費用を削減することは。また、補償費の発生しない土地を他に求めることは。

答 広場としては適地であり、平常時の多目的広場が、2カ所と考えている。

問 補償費の大半は豚舎などであり、多額と思うが。

答 推定建築工事費に、経過年数に応じた現価率を考慮している。補償費の削減には最大限の努力をする。

Ⅱ 全会一致で可決Ⅱ



防災備蓄倉庫（防災公園：浜松市）

総務常任委員会

主な審議内容

25年度一般会計補正予算を含む議案5件を審査しました。

【質疑】

問 財政調整基金繰入金の減額は、

答 事業を精査することにより減額することができた。

問 新ナンバー導入推進事業負担金の減額は、

答 事業決算が減額された。26年度中には実施できる。

問 八幡山グラウンド用地の買い上げおよび

答 借地などの進捗状況は、

答 9人の地権者の方々のご協力を得て用地

買収および借地の契約をさせていただいた。

問 大雪による見舞金について、証明書などを省略し支払うことはできないか。

答 公金なので証明書などなしに支払うことはできない。

産業建設常任委員会

主な審議内容

議案11件について審査しました。

【質疑】

問 公共下水道事業特別会計の県央処理区維持費管理負担金が、105

答 2万円減額補正されたが、県が水質・放射能測定を外注から専門職を配置した結果、総額で1億円程度節約できた。

問 町道認定路線が、多いが、

答 ほとんどが開発関係だ。寄附条件は道路幅4.5mと側溝が必要だ。

問 農業集落廃水事業関連で、放射能が検出

答 されなければ炭化処理は行つか。臭気は大丈夫か。

答 試験運行を予定している。臭気に関しては測定しており、臭気指数の基準値以内である。

問 将来的には県央処理場につながるのか。

答 接続したほうが経済的だが県の認可が必要だ。

問 まちの下水処理の状況は他の自治体と比較してどうか。

答 汚水処理人口普及率は93・4%で、上野

村に次いで第2位だ。

問 昨年度水道料金を値上げしたが、苦情はなかったのか。

答 今のところない。ただ、節水型家電などが普及し、水道の使用量は減っている。

文教厚生常任委員会

主な審議内容

議案7件について審査しました。

【質疑】

問 学校給食費の補助額は消費税増税分の

答 3%程度でよいのか。物価変動分については考えていない。その分は給食センターでいろいろ工夫し提供している。

問 一般被保険者国民健康保険税の滞納が減

答 額しているか。24・25年度と、過年度の滞納繰越分が減り、26年度はさらに減るものと考ええる。

問 介護保険事業特別会計予算で26年度大きく変わったところはどこか。

答 介護保険事業特別会計予算で26年度大きく変わったところはどこか。

問 居宅介護サービス受給者が昨年より50人も増加し計450人になった。予算は25年度より79

答 53万円増加した。後期高齢者医療事業特別事業会計で対象者は何人か。

答 対象者は1955人である。



県央第一水道にて

人権擁護委員候補者に
栗田さん



栗田真佐代さん
(漆原・57歳)

人権擁護委員に栗田眞佐代さん(漆原・57歳)を推薦する町長の諮問に対し、議会は全会一致で適任と認め答申しました。

人権擁護委員は人権相談や人権思想の啓発活動などを行うもので、任期は3年です。

議会推薦農業委員に
大島さん、大澤さん

4月26日で農業委員が任期満了となることにもな
い、大島美江子さん(大久保・62歳)、大澤千枝子さん(北下・56歳)を議会推薦の農業委員として決定しました。

これは、農業委員会等に関する法律で、「市町村長は選挙による委員のほか、議会が推薦した農業委員会の所掌に属する事項につき学識経験を有する者4人以上を選任しなければならぬ」という規定にもとづくものです。

請願・陳情

3月定例会には陳情2件が提出されました。

陳情	申請者	結果
「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかなる制定を求める意見書に関する陳情	日本労働者協同組合連合会 北関東事業本部エリアマネージャー 村上 博典	継続審査
政治倫理条例施行に係る『南雲吉雄議員』の社会福祉法人吉岡会理事長職の任期満了までの継続特例に関する陳情	社会福祉法人 吉岡会 吉岡町保育園園長会 代表 吉岡町第三保育園 園長 河合 祖信 吉岡町第四保育園 園長 柴崎 尚長	不採択

3月

平成25年度 各会計別補正予算の状況
補正予算

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第4号)	2,783万円	67億3,785万円
一般会計(第5号)	▲3億9,685万円	63億4,099万円
一般会計(第6号)	800万円	63億4,899万円
公共下水道事業	▲1,518万円	3億8,018万円
国民健康保険事業	766万円	21億6,136万円
農業集落排水事業	▲1,005万円	1億3,592万円
住宅新築資金等貸付事業	278万円	644万円
介護保険事業	1,000万円	11億7,701万円
後期高齢者医療事業	769万円	1億5,171万円
水道事業会計		
収益的収入	▲650万円	3億9,108万円
収益的支出	55万円	3億9,153万円
資本的支出	▲1,135万円	1億8,676万円

会議録の閲覧



皆さんの傍聴をお待ちしています

次の定例会は6月上旬の開会を予定しています。

議会の詳しい内容は、吉岡町図書館に備えてある会議録をご覧ください。
平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問項目一覧表

3月定例会の一般質問は11日および12日に行われました。紙面の都合により、要約してお知らせします。

- 南雲 吉雄議員14 ページ
 - 1. 雪害対策について
 - 2. グループタクシーの実証実験について
 - 3. 駒寄スマートIC周辺整備について
- 馬場 周二議員15 ページ
 - 1. 上野原南北を結ぶ道路計画は
 - 2. 今後のまちづくりと展望
 - 3. 再生可能エネルギーとその活用
 - 4. 地域コミュニティーを問う
- 齋木 輝彦議員16 ページ
 - 1. スポーツ振興と各種施設について
 - 2. 雪害対策
- 神宮 隆議員17 ページ
 - 1. 消費税の引き上げなどに対する影響と対応
 - 2. まちの雪害対策
 - 3. 防犯灯のLED化
 - 4. 一般廃棄物（ゴミ）処理問題
 - 5. 前橋・渋川シティマラソン
- 小池 春雄議員18 ページ
 - 1. 雪害対策
 - 2. 災害時要支援計画
 - 3. 健康保険短期証の改善
 - 4. ゴミ処理対策
- 飯島 衛議員19 ページ
 - 1. まちの災害対策の課題と今後は
 - 2. 耕作放棄地などの樹木の管理の現状は
 - 3. 文化センターおよび図書館の利用について
 - 4. ひとり暮らし老人緊急通報システムについて
- 金谷 重男議員20 ページ
 - 1. 2.14大雪は、施設園芸農家に与えた影響は大きい、まちの対応と農業委員会長の見解は
 - 2. インター大型車乗り入れをまちの将来にどう活かすか
 - 3. 3.11以降、再生可能エネルギーに対する期待は高まっているが、吉岡エネルギーパークを環境教育や観光に有効活用できないか
 - 4. 商工行政に関して、商工会との連携は
 - 5. 自治会に町行政が頼りすぎているか
- 岩崎 信幸議員21 ページ
 - 1. 公共施設（建築物）の老朽化について
 - 2. 男女共同参画の推進は
 - 3. 八幡山公園の整備及び拡張計画について
 - 4. 観光立国を目指してまちの政策を問う

議員
8人
町政を問う



南雲吉雄 議員

2月14日の大雪の被害状況は

答 被害総額は、およそ2・7億円

問 2月14日の大雪の被害状況は。

答 町長 歴史的な豪雪で、農業においては施設倒壊など甚大な被害を受けた。被害総額は、およそ2・7億円ではないか。早速に国と県の支援メニューを活用して対応したい。

答

産業建設課長 野菜の被害面積は10・3畝、畜産施設29件、パイプハウス161件、ガラスハウス17件の被害が、確認された。

問

大雪の被害は、後継者のいる農家に大きかったが、まちの指導は。

答

産業建設課長 国と県の補助も具体策ができた。国、県の支援メニューを活用しながら、JAと連携し誠意を持って対応したい。

問

溝祭地区・上野原地区で実施したグループタクシーの実証実験の成果は。

答

総務政策課長 70歳以上と運転免許を所持していない町民を対象に550人を想定した。利用券申請は56人で、思ったより

答

り少なかった。広報、ホームページ、自治会の回覧など周知と協力をお願いした。今後のマスタープランの策定資料としたい。

問

JR群馬総社駅西口整備の話もあるが、仮に開設されるようであれば、デマンドバスの運行も必要と考えるが。

答

町長 路線バスと合わせて、公共交通マスタープラン策定の中で、地域にあった公共交通のあり方を検討したい。



議会による雪害調査

国交省、ネクスコに計画書を提出した

問

駒寄IC大型車乗り入れ改修は、国に陳情が行われたと聞くが。

答

町長 話が持ち上がり、およそ20数年が経過した。2月24日に地区

駒寄IC大型車乗り入れ改修は

協議会において変更実施計画書を作成し、大型車利用の改良に向け正式に確認された。

問

今後のスマートICの整備はどのように進められるのか。

答

町長 国土交通省、ネクスコ東日本に変更実施計画書を提出した。

問

周辺整備としてパーキング西の道路整備計画が遅れているとの指摘があったが、計画をお持ちなのか。

答

町長 まちの将来構想を考えて、総合的に見直した中で、計画的なまちづくりを進めたい。



駒寄スマートIC



馬場周二議員

上野原南北を結ぶ道路の計画は

答 頭にしっかりと入れ考えていきたい

問 上野原南北を結ぶ、道路計画のその後は、

町長 南北が分断され、住民に不便を強

いていることは、承知しており申し訳なく思ってい

る。道路計画については、国交省など、関係機関と機

会があるごとに、話をす

など頭にしっかりと入れ考えている。渋川土木と相談しながら進めたい。

未来につなげるまちづくりの構想は

道というものが吉岡町発展の手段となる

問 未来のまちづくりをどのように考えるか。

町長 まち全体を考える時期がきた。道

というものが、吉岡発展の手段と考えている。ICを

核とし、インター周辺や産業道路・高渋バイパス周辺・

上野田・上野原地区の開発が重点となり発展につな

ると考える。アクセス向上による、物流の改善や産業

集積に期待し、計画的な誘導と、有効な土地利用を考

えたい。

問 小倉工業団地の拡張の考えは。

町長 状況を見ながら慎重に対応する。

問 新エネルギーに対する新たな導入と、活用は。

町長 再生可能エネルギー・ビジョンとして、太陽光・風力・小水力・

地中熱の4つを選定している。一般家庭への導入は、

太陽光と地中熱が対象となる。地中熱は、認知度が低

く一般家庭への導入促進の段階ではない。

問 太陽光発電の補助額と件数は。

町民生活課長 県とまちを足した補助金の限度額は16万円になる。

また利用件数は64件である。

問 地域のコミュニティに対する現状は。

町長 おおむね順調と受け止めている。

都市化傾向で人との関わりも希薄になっている。自治

会の意見や要望を聞きながら、コミュニティづくりを実施する。

答 町民生活課長 特色・特性を生かした地域の自主性が順調に推移している。

問 新たな地域支援事業の考えは。

町長 自治会振興助成金の中で、支援活動をしていただければありがたい。



待たれる道路の延伸 上野原南北線



上野原地区からの前橋方面



齋木輝彦 議員

スポーツによる地域の活性化は

答 スポーツ推進委員会を中心に

問 健康No.1プロジェクトを掲げているまちが目指すスポーツ環境は。

答 町長 町民が活動しやすいように八幡山グラウンド拡張などの環境

整備を進め、健康増進や体力向上で明るいまちづくりを進めたい。

問 スポーツにより地域の活性化をどう図っているのか。

答 教育委員会事務局長 スポーツ推進委員を委嘱して、自治会などで生涯スポーツの普及を図っている。

問 スポーツクラブの活動や講演会の計画はあるか。

答 教育委員会事務局長 誰もが気軽に参加できる地域の「スポーツコミュニティ」を目標に、熱中症対策講演会やトランポリン教室、温泉センターでのラジオ体操などを行っている。

問 八幡山グラウンドの改修に期待するが。

答 町長 ささまざまな課題があるが、議会、自治会や体育協会、スポーツ少年団、学校関係、学識経験者など町民の声を集約し反映していく。

問 何か一つでも公式公認競技場の整備は。

答 町長 地形的に困難なところがある。多目的に使用できるグラウンドとして考えている。

問 河川敷グラウンドの整備・改修が必要ではないのか。

答 教育委員会事務局長 水道・トイレを含め計画的に改修を進めていきたい。

想定外の停電対応は
緊急連絡用の電源は確保している



まちでも望まれる人工芝グラウンド

問 災害時に停電になったら。

答 町長 緊急対応はできるが、長時間は困

難である。蓄電池・発電機の設置で対応していきたい。

町長 緊急対応はできるが、長時間は困



町民駅伝大会 走る



神宮 隆 議員

「臨時福祉給付金」などの支給は

答 早くても7月以降になる

問 消費税率の引き上げにより支給される「臨時福祉給付金」、「子育て世帯臨時特例交付金」の内容は。

答 町長 低所得者に配慮を行うための暫定

的な国の措置である。

答 健康福祉課長 「臨時福祉給付金」は、

一定条件の低所得者に1万円、高齢年金受給者などは5千円加算。「子育て世帯臨時特例交付金」は、一部

を除く児童手当受給者が1万円、支給は、早くても、7月以降になる。

問 まちの施設使用料や水道料などの、値上げは。

答 教育委員会事務局長 施設使用料と給食

費は値上げしない。
答 上下水道課長 水道料金、下水道料金は

条例を改正して行いたい。
問 灯油購入費が高騰している。低所得者に、この助成はできないか。

答 町長 以前、実施したことがあるが、今

のところ考えていない。
問 2月14日の記録的な豪雪による被害状況と救済は。

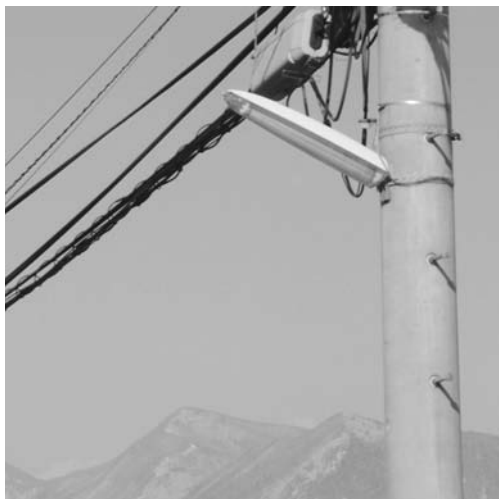
答 町長 農作物や施設に甚大な被害があり、早急に国、県の支援メニューを活用して、対応したい。

問 今後の除雪対策は。

答 町民生活課長 今後は、各地区の道路に優先順位をつけて、除雪を考えている。

防犯灯のLED化の改修計画は

10年間のリース事業で26年度から実施予定



LED化される防犯灯

問 防犯灯のLED化実施計画は。

答 町民生活課長 環境省の補助事業の10年

間のリースで、26年度実施予定である。LED化で電気料と維持管理費が半額以下と聞いている。

問 ゴミ収集ステーションを見ると、ルールを守らず出しているのが見

られるが、住民、自治会、処理業者に対するごみの出し方、収集方法の啓蒙、指導は。

答 町民生活課長 住民に広報、パンフレットで周知。自治会には、環境美化の推進、収集場所の維持管理を委託し、処理業者は、2年ごとの収集運搬許可更新時に指導している。

消費税増税の影響は！



小池春雄 議員

豪雪でのまちの対策は

答 2号動員では46人が集まり対応にあたった

問 雪害対策についての
初動対応は。

答 町民生活課長 15日
午前7時に初期動員

を発令し、10時には1号動員を発令、同時に災害対策本部を設置し、除雪などの

打ち合わせ、実施方法を検討した。

問 初期動員の人数は。

答 町民生活課長 初期動員は、町長、課長などで7人が集まり、1号

動員が課長・室長で、2号動員が係長以上全員の動員になり、職員46人が、集まった。

答 町長 電話による安否確認などを計画により実施した。

問 農業被害に対して国、県、市町村で90%出すということになっているが、まちでも、独自の助成を考えているか。

答 産業建設課長 一定金額以上の被害に遭われた農業用施設や物置、倉庫などの所有者、あるいは商工業者に対して、見舞金を支給することを考えている。

答 町民生活課長 地域包括センター職員や民生委員が、電話の通じない世帯は訪問により、安否確認をおこない、まちが確認できたのは17日である。

問 国民健康保険の短期証について、高校生以下へは1年の保険証を出す制度にできないか。

答 町長 被保険者間の負担の公平を図る観点および滞納者への納税に対する理解を求めめるもので、現行どおり行う。

問 災害時要支援計画で今回のように手を打ったか。

打ったか。

町長 電話による安否確認などを計画により実施した。

町長 被保険者間の負担の公平を図る観点および滞納者への納税に対する理解を求めめるもので、現行どおり行う。



雪害を受けたビニールハウス

さらなるゴミの分別を

プラスチック製品の新たな分別を策定中である

問 ゴミ処理の対策で、さらなる分別の取り組みをすべきと思うが。

答 町長 容器包装リサイクル法にもとづき、さらなるゴミ減量を図り分

別収集を実施している。町民生活課長 新しい分別収集計画を策定中であり、プラスチック製品の包装と容器を分別して再利用する計画である。



自治会の資源活用



飯島 衛 議員

このたびの豪雪のまちの対応は

答 建設業、農家の皆さんに除雪の協力をお願いした

問 このたびの豪雪で、まちではどのように対応したのか。

答 産業建設課長 2月14日午後より2業者へ依頼、15日、16日には建設業者さんなど13業者にフル出勤で除雪していただいた。そんな中、建設業の方

には主に幹線道路の1車線確保ということに全力をあげるべく要請した。

また、80数人の農業者の方々にも、協力していただいた。

問 今後の雪対策をどうするのか。また、各自治会に小型の除雪機など

常備できないか。

答 町民生活課長 情報の収集ができなかつたことが大きな問題点で

あった。また除雪に関して優先順位をつけて行動計画を立てていきたい。除雪機は考えていない。

防災公園にソーラー発電と小水力発電を設置できないか

念頭にいれておきたい

問 今、首都直下型地震などが懸念されているが、南下城山防災公園にソーラー発電と小水力発電の設置の考えはあるか。

答 町長 そういったことも念頭に入れながら、防災公園建設に着手したい。

土地に対して、まちはどのように対応しているか。

答 町長 町外に住んでいる所有者の農地が86カ所あり、通知の発送もままならず、耕作放棄地解消の成功事例などを参考にしている。

問 荒れ放題の耕作放棄地と、所有者が町外にいて管理ができていない

狭くは、2階を使用することができないか。

問 図書館内に自習用のスペースがあるが手狭では、2階を使用することができないか。

答 町長 2階はまちの公民館であり、地域の皆さんのための会議や学習の場でもあるので、難しいのではと思う。

問 希望すれば、ひとり暮らし老人緊急通報システムはできるか。

答 健康福祉課長 まちの紹介で、月当たり3150円の個人負担で利用できる。



簡易除雪機



読み聞かせ (図書館)



金谷重男 議員

大雪被害に農業委員会長の考えは

答 長期的な支援をお願いしたい

問 「大雪で倒壊したハウス撤去にはボランティアを募っては」との発言が町長からあったが。

答 町長 調査を行っていたので、農家を集めての対応はできなかった。大雪による農業被害に関し、農業委員会

長としての考えを伺いたい。

答 農業委員会長 現地調査を実施した。被災農家の自己負担10%というところまで支援策が国県から示された。まちの農業を支えてきた方々なので長期的な支援をお願いしたい。

問 まちの農業の課題に

農地法の縛りは厳しくなっている。観光地を控えた地域でもあり、6次産業化などをすすめたらと、考えている。

答 農業委員会長 まちの農業環境の変化は著しい。開発に対しての申請はすべて許可してきたが、

農業委員会は、まちの農業環境の変化は著しい。開発に対しての申請はすべて許可してきたが、

駒寄ーCに関して、地元の内容を回覧できないか

前橋と連携して対応したい

問 インター大型関連の地元説明会は、大雪の影響で参加者が少なかった。説明内容を回覧できないか。

答 町長 地権者の方々には協力を願わねばならない。前橋市と連携して考えたい。

答 産業建設課長 前橋市はインター西側に構想があると伺っている。県は、エネルギーパークを先進事例として公開してきたが。

答 教育委員会事務局長 まちの小学校では、校外学習の時間にエネルギーパークを活用させていた

問 前橋市は改修後の産業振興に関して具体的な案を持っているとの回答があったが。

答 かつてのプレミアム商品券のような商品券の活用を促している。

問 人口増による自治会の肥大化は、参加意

識の低下も心配される。リーダーに対する報酬も自治会間でかなりの差があるが。

答 町長 報酬に関しては地域で決めていただきたい。

問 人口増による自治会の肥大化は、参加意

識の低下も心配される。リーダーに対する報酬も自治会間でかなりの差があるが。

答 町長 報酬に関しては地域で決めていただきたい。



2月に完成した高崎玉村インター



吉岡自然エネルギーパーク



岩崎信幸 議員

公共施設（建築物）が老朽化しているが

答 順次改修、建替えを行う

問 教育施設の現状と整備計画はあるのか。

答 町長 体育館の改修は、防衛省の補助事業で順次進めていく。保育園、幼稚園の現状と整備計画は。

問 健康福祉課長 第4保育園は、26年度に建て替える。第3保育園も、近い将来予定している。

答 町長 児童館の現状と整備計画は。

問 健康福祉課長 耐震診断調査の結果にもとづき改修する。

答 町長 下野田、北下団地の現状と整備は。

問 財務課長 老朽化しており、改修、建替

答 町長 え、本宿団地への転居など考えている。

男女共同参画の推進は

女性の参画機会の拡大に努める

問 まち管理職の女性の割合と取り組みは。

答 町長 25人中1人で4%。女性の社会参画機会の拡大に努める。

問 附属機関の女性委員の割合と取り組みは。

答 町長 委員会、審議会では9・4%である。平等に参加できるように推進したい。

問 仕事と生活の調和に向けた施策はあるか。

問 町民生活課長 子育てができる職場環境の整備を図っている。

答 町長 レイアウトはまだ決まっていない。詳細に測量をして、議会、自治会、体育協会、スポーツ少年団、学校関係、学識経験者など町民の意見を聞き、よいグラウンドにする。

問 八幡山公園の整備拡張計画の進捗状況は。

答 町長 よしおか再発見プロジェクトでの資源の活用と伊香保温泉との連携を核に、観光ドライブの連携を実現する。

問 観光立国を目指してまちの新たな基本方針はあるのか。

答 町長 よしおか再発見プロジェクトでの資源の活用と伊香保温泉との連携を核に、観光ドライブの連携を実現する。

問 官民一体での大規模な観光開発の予定はあるのか。

答 町長 予定はない。東の玄関として、道の駅よしおか温泉を観光の起点と考えている。

問 観光立国を目指してまちの新たな基本方針はあるのか。

答 町長 よしおか再発見プロジェクトでの資源の活用と伊香保温泉との連携を核に、観光ドライブの連携を実現する。

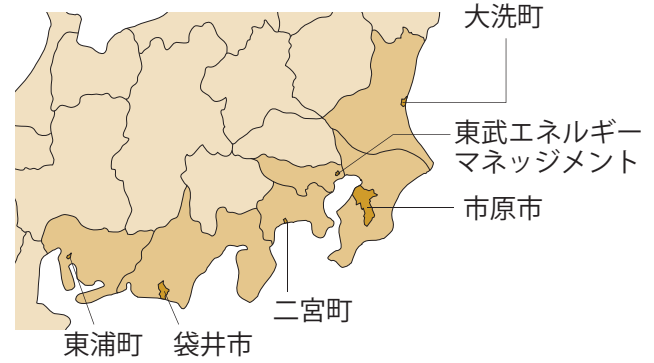
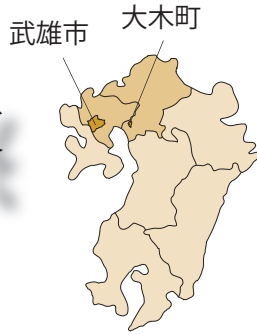


本宿団地長寿命化工事 防水・側壁改修



観光資源 水沢街道野田宿

委員会視察 レポート



議会運営委員会

神奈川県・茨城県

議員政治倫理の確立

平成12年に地方分権一括法が制定され、まちは自己決定、自己責任がより求められるようになり、町政への町民参加が促進されています。

これらを踏まえ、開かれた町政、議員政治倫理などの先進地事例を調査しました。

2月5日に訪れた神奈川県二宮町議会では、24年度から二宮町議会基本条例を制定し、議会と議員の活動原則を定め、議会は町民にとってわかりやすい議会、開かれた議会を進めています。

町議会報告会および意見交換実施要綱を定め、日曜日に議会を開いたり、地域に出かけ議会報告会を行うなど積極的な活動が行われており、見習うべきものが多くあります。

翌2月6日に研修した茨城県大洗町議会でも、議会基本条例を定めています。特筆すべきことは、議員政治倫理条例を制定し、議員は町政に関し町民の厳粛な信任を



(委員長 小池春雄)

受けていることを認識し、町民全体の代表として人格および倫理の向上に努め、いやくもその地位による影響力を不正に行使し、自己の利益をもちたすことの無いように事細かく定めています。特にまちから補助金を受ける団体の代表に就任しないことなどが決められています。

まちでも早急に実施すべく、委員一同意志を固めました。

総務常任委員会

東京都・千葉県

地中熱利用による冷暖房と防災公園

1月22日、23日、地中熱利用促進協会 笹田理事長の自社ビル（東京都）および世界最高水準の地域冷暖房施設がある東武エネルギー・マネジメントと、千葉県市原市の防災機能公園を視察しました。

園の中に、防災東屋・ソーラー照明・かまど、トイレベンチャ備蓄倉庫が設置。ヘリポートは、カラフルに色塗りされ、子ども達の運動広場として活用されていました。まちの省エネや防災対策に生かしていきたいと思えます。

地中熱利用による冷暖房のメリットは、日本中どこでも利用でき、天候によって左右されない安定性。省エネ率は、電力消費量の49%。ヒートアイランド抑制効果がある。デメリットは、設備費が多額な点。国の補助金制度の利用やまちの補助金制度の創設も考えられる。

また、市原市では、広大な総合公



(委員長 岸 祐次)

子ども子育ておよび健康マイレージ制度

2月13日、14日、愛知県東浦町、静岡県袋井市を視察研修しました。

東浦町では、「ひがしうら総合子育て支援センター」を拠点に、施設内の子育て支援センターなどを併設しました。

なかでも、子育て支援センターは、大人と子ども一日平均130人が利用し、世代間の集いの広場として活用していました。

また、ファミリー・サポートセンターは、子育ての応援をしてほしい人と応援をしたい人が会員となり、お互いに助け合いをする292人の組織で有償ボランティアの会として活動中です。



の主体的な健康づくりを基本に、より健康的な生活習慣の定着を目指し「健康チャレンジすまいる運動」を展開。その推進力として、健康マイレージ制度を健康意識の向上と生活習慣病の予防・改善を図ることを目的としています。

まちの健康福祉に生かしていきたい。

(委員長 小林一喜)

施設と資源の有効活用を

目の当たりにして

1月30日、31日、佐賀県武雄市立図書館と福岡県おき環境センターを視察しました。

武雄市立図書館は、指定管理者制度による運営方法が全国的に注目を浴びています。視察対応においても、市長自らが運営方針について説明されました。

従来、静まり返った休館日の多い図書館を

変えるため、大手レンタルソフトの企業を選定し、コーヒーチェーン店を併設したサービスが人気となり、来館者数が劇的に増加し、好評とのことでした。

「おおき環境センター」では、住民と力を合わせ、ゴミを資源として循環利用



する社会をつくっていきましょう。生ゴミや、海洋投棄処理をしていた浄化槽汚泥・し尿をエネルギー資源として、また有機肥料として町内で活用しています。

今回訪れた施設を、今後の町づくりの参考にしたいと強く感じました。

(議長 近藤 保)

議会トピックス

5年連続の入賞

議会だより

全国コンクールで優秀賞

「よしかか議会だより99号」(平成25年4月19日発行)が、平成25年度第28回町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞しました。

平成21年度以来4年ぶりの優秀賞受賞で、受賞回数も15回となりました。

広報常任委員会では、議会だより発行のため、定例会前後に4回にわたる編集委員会を開いています。今回の受賞を励みに、さらに「わかりやすく親しまれる」広報づくりを目指します。

第28回町村議会広報全国コンクール審査結果

賞(総合順位)	編集議会名
最優秀賞(第1位)	岩手県金ケ崎町議会
優秀賞(第2位)	宮城県大和町議会
優秀賞(第3位)	群馬県吉岡町議会
優秀賞(第4位)	山形県庄内町議会
優良賞(第5位)	宮城県利府町議会
優良賞(第6位)	岩手県岩泉町議会
優良賞(第7位)	愛知県幸田町議会
優良賞(第8位)	山形県川西町議会
優良賞(第9位)	高知県越知町議会
優良賞(第10位)	新潟県聖籠町議会
表紙フォトグランプリ賞	京都府久御山町議会

未来の議員

明治小6年生が議場見学

明治小学校6年生の皆さんが、1月16日、議会の役割や仕組みについての理解を深めるため、社会科校外学習として吉岡町議会議場を見学しました。感想をいただきましたのでご紹介します。

お礼状

どうもありがとうございました

議場見学ではじめて、知ることがたくさんありました。その中でも吉岡町民のことを考えて安心、安全など町のいろいろなことを考えて、建設していることが印象に残りました。議員のみなさんが議場が開かれていないときは勉強していると聞いたときは、とてもすごいなとほくほく思っていました。いそがしいときでも、勉強をして、町がもっとよくなるように、努力している議員のみなさんは、すばらしいなと思いました。文化センターを建設するのに、何十億というお金がかかったという話はとてもびっくりしました。勉強になりました。議場見学をさせていただきありがとうございました。

6年3組 清水直樹



どうもありがとうございました

議会体験をさせていただきありがとうございました。議会体験をしていまだ疑問だったことがわかってとても良かったです。しかもお土産になることがたくさんありました。そしてわかりやすく教えてもらったのでとても良くわかりました。そして模擬議会をして一生に一回しかないかもしれないとても貴重な体験をありがとうございました。そして僕が議場に入っておどろいたのが議長の席です。なぜかと言うととても位置が高かったからです。このことは、せつたりに忘れません。ほんとうにありがとうございました。

明治小六年一組 工藤陸叶

どうもありがとうございました

今回、議場見学をさせて頂いて、ありがとうございました。とても貴重な体験でした。それに、以前から気になっていた、「吉岡町が他の市町村よりいいところはどこか。」という考えに対して、今回、「自然が豊かなところや、人口が増えているなど、わかりやすく、いいことを教えてくださいました。私は、議会の体験をして、そんな吉岡町のいいところを増やすことの出来る仕事をしたいと思いました。

6年3組 関口聖菜

どうもありがとうございました

きのうは、議場に入って模擬議会を体験できてとてもうれしかったです。模擬議会での質問に対しての解答もくわしく考えて言ってくれたのでとてもためになりました。みんなが知らない事も一つ一つ説明してくれてとてもわかりやすかったです。どうしたら議員になれますかという質問には、自分の経験とふくらめて、どうしたらいいかなどを考えてくれたので、質問の解答はけいよりとてもわかりやすく、ためになりました。議員の友は、地域の人の意見を聞いて、より良い町づくりをしていることがわかりました。ありがとうございました。

6年2組 佐藤玲

一般質問の行方



消費税率引き上げに対する補助政策について

質問事項

給食費の軽減はできないか。

町長答弁

補助額を引き上げて対応したい。

処理事項

26年度よりミルク代補助額を引き上げる予算措置をした。



給食センター

子どもを取り巻く環境について

質問事項

人口増対策において、明治小・駒寄小の増改築の考えは。

町長答弁

児童数の状況により検討したい。

処理事項

駒寄小に特別教室棟を増築し、教育環境の充実を図った。



増築された特別教室(駒寄小)

その後どうなった
議会の声

まちの 散歩道

85

盆栽と「BONSAI」

船尾盆栽愛好会長 坂田勝男さん（漆原西）



昭和46年3月に柴崎源喜さん（故人）を中心に、盆栽の仲間の集まりを作ろうというので、船尾盆栽愛好会が結成されました。当時はサツキのブームで、村

の憩いの家の軒下で定期的にサツキの交換会を行っていました。当時の会員数はおよそ70人くらいで、5月末には埼玉県の花園や栃木県の鹿沼までバス2台で出かけ、盆栽の研修を行っていました。東京の上野で開催される全日本サツキ展にも会員数名で出かけたこともありました。

愛好会の恒例の行事は、まちの文化センターで、3月・6月・11月に展示会を開催し、数年前までは知事賞・副知事賞・町長賞などの賞も出されてきました。私は、皐月や松柏をはじめ現在150鉢の盆栽を栽培しています。毎日の手入れが唯一の楽しみです。ヨーロッパを中心に海外では

「BONSAI」のブームが起こっています。ぜひ、文化センターで展示会を開催している時には気軽に声をかけてください。一緒に盆栽について語りま



議会を 傍聴して

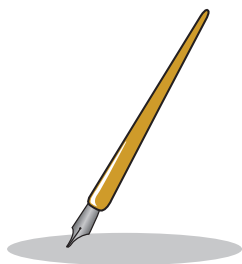


橋本 竹義さん（上野原）

本日、議会を傍聴させていただきました。地区道路の件に関して、かねてより不都合を感

じていた一人として大変関心のあるものでした。上野原は南北に分かれた地区で一つになっていますが、二つの地区の往来には榛東を通らなければならず、親睦を図るのにも不便が生じており、直通の道がないため、何かと遠回りをせざるを得ない現状にあります。

また、食料直売所の新設や企業の誘致の件についても、今後の地区の発展につながることを期待し、是非とも推し進めていただきたいと思いました。最後に、議員皆さまの、今後の益々の活躍を願うものであります。



私生活

あの3・11から3年。そして今回の豪雪を教訓に「ますます助け合える地域」を目指さなければならぬことを！



今井久美子さん（大久保寺下）

豪雪がもたらしたもの

吉岡町は災害のない住みやすい町だと高をくくっておりましたが、今度の豪雪は、想定外のことも起こりうるのが自然災害だということ、まざまざと実感させられました。隣の家に行くこともままならない程の危機感さえ覚えました。

実は近くに住む孫娘が「高熱が出た」と知らせが入りましたが、行ってやることができずに、居てもたってもいられない思いをいたしました。幸いにも大事には至らず安堵しました。この豪雪災害は私たちにはいろいろなことを教えてくれました。家族の絆、隣近所の方々との雪かきなどの助け合い。

よしお か クイズ No. 103

- 問1 町長施政方針に対する質問は何人が行ったでしょう。
A. 3人 B. 5人 C. 7人
- 問2 予算決算常任委員会は何日間にわたり行われたでしょう。
A. 2日間 B. 3日間 C. 4日間
- 問3 人権擁護委員の任期は何年でしょう。
A. 1年 B. 2年 C. 3年

[応募方法]

- ★はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を書いてください。
- ★正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ★あて先
〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局
- ★締め切り 6月1日(当日消印有効)

前回の正解は1-C・2-A・3-Bでした。

応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。(敬称略)

- ・小城 啓明(小 倉) ・永井 緑(下野田)
- ・赤羽根秀子(北 下) ・松岡 豊子(陣 場)
- ・高野 純也(大久保)

私生活ひとこと

るのではなく、すべてを行政に任せます。

です。東日本大震災を教訓として、各家庭で「非常用持出袋」を用意して置きたいものです。

「残された者が前を向いて頑張って生きて行く」の言葉が多数でした。もし、この吉岡町が大地震により、家々が全壊するようなことが起きた場合、自分は何をすればいいか、咄嗟には頭に浮かびませんでした。しかし、天災は忘れた頃にやってくると思われています。東日本大震災を教訓として、各家庭で「非常用持出袋」を用意して置きたいものです。

長年の地方自治の振興と発展に貢献
齋木輝彦議員が、群馬
県町村議会議長会から、
議員10年の自治
治功労者表彰
を受けまし
た。現在、齋
木議員は、議
会活性化特別



委員会委員長として活躍されています。

自治功労者表彰

共に研修

～視察の受入～

1月～2月

県外から吉岡町議会へ視察に訪れました。

とき	訪れた市町村	視察内容
1月24日	静岡県長泉町議会	議会だよりの編集について
1月27日	茨城県東海村議会	議会だよりの編集について
2月12日	福島県本宮市議会	議会だよりの編集について



静岡県長泉町議会



石井敏夫さん(溝祭)

大震災を教訓に

東日本大震災から3年が過ぎる3月11日、テレビから流れる映像は、津波に襲われ家々が流されていく状況が、そして3年経ってもいまだ復興が進まない現在の状況が映しだされています。被災された方々は、悲しみは癒えないけれど、

ふるさと再発見⑫



空っ風の群馬県は小麦文化の地といわれています。

伊香保温泉から吉岡町方面に下ると水沢うどんの看板が目に入りますが、その水沢うどんは「日本三大うどん」として有名です。

わが吉岡町の小麦文化といえば「おっきりこみ」ではないでしょうか。

かつて、忙しく働く農家の主婦が、季節の野菜と幅広に切った麺を粉がついたまま大鍋で煮込んだ夕食の定番がおっきりこみです。昭和30年代頃までは、夕食には米よりも小麦の粉物を加工した食事が主流でした。

食べ残したおっきりこみは、翌朝に温め直して食卓に運ばれましたが、

「おっきりこみ」と「たてつ返し」

これが一段と味がしみてうまくなり取り合いとなりました。これを「たてつ返し」といい、煮込まれた芋と麺がとろけ出し、その味は絶品だったことをなつかしく思います。ちなみに「風呂をたて返す」と「たてつ返し」は、同じ意味なのでしょう。※(たてつ返しを「つかき」ともいう。)

吉岡町の水沢街道沿道には、昔からおっきりこみを出す飲食店があり、おっきりこみ街道と命名し、郷土料理として売り出しています。近年、テレビや雑誌で、町内の飲食店が紹介されることが多くなり、おっきりこみを出す飲食店も増えました。

群馬県の「おっきりこみプロジェクト」に、町内の飲食店も参加しています。吉岡町商工会HPから <http://wakuwaku-gunma.com/> ぐるりと群馬わくわく旅ー武田君が行くーで紹介されています。

編集後記

今年の冬は雪の恐ろしさを痛感した冬でした。積雪により住宅および農用施設などに甚大な被害を受けた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

さて、3月の定例会は、1年の予算を審議する重要な議会です。一般会計63億2千万円が町民が快適で住みよい町づくりに使われるべく、執行も議員も熱心に審議し、気持ちを新たに新年度に向けてスタートしました。

このたび、第28回町議会広報全国コンクールにおいて、議会だよりが優秀賞入選の栄誉に輝きました。私たち編集委員は、多くの町民が議会だよりを愛読いただいていると期待し、紙面作りに努力しています。ご意見をお寄せいただければ幸いです。(栗田俊彦)

編集委員

- 委員長 石倉 實
- 副委員長 飯島 衛
- 委員 馬場 周二
- 栗田 俊彦
- 山畑 祐男
- 平形 薫
- 金谷 重男